



平成26年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年6月13日

上場取引所 東

上場会社名 正栄食品工業株式会社
 コード番号 8079 URL <http://www.shoeifoods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成26年6月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 本多 市郎
 (氏名) 藤雄 博周
 配当支払開始予定日

TEL 03-3253-1211
 平成26年7月10日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第2四半期の連結業績(平成25年11月1日～平成26年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第2四半期	50,887	12.6	1,737	△18.5	1,810	△26.7	1,104	△34.3
25年10月期第2四半期	45,193	5.8	2,132	16.7	2,468	24.6	1,681	37.9

(注)包括利益 26年10月期第2四半期 1,427百万円 (△54.9%) 25年10月期第2四半期 3,163百万円 (94.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第2四半期	56.81	—
25年10月期第2四半期	86.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第2四半期	58,262		29,007			48.6
25年10月期	54,530		27,754			49.7

(参考)自己資本 26年10月期第2四半期 28,341百万円 25年10月期 27,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期	—	6.00	—	9.00	15.00
26年10月期	—	8.50	—	—	—
26年10月期(予想)	—	—	—	8.50	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年10月期の連結業績予想(平成25年11月1日～平成26年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	8.0	2,400	△3.4	2,500	△17.7	1,500	△27.7	77.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年10月期2Q	21,159,914 株	25年10月期	21,159,914 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

26年10月期2Q	1,708,741 株	25年10月期	1,708,711 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年10月期2Q	19,451,198 株	25年10月期2Q	19,451,423 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による金融緩和や各種経済対策による円安や株価の堅調さを背景に企業収益が改善し、景気は緩やかに回復しました。海外におきましては、米国経済の回復の兆しはあるものの、新興国経済の減速懸念や地政学リスクなどにより、不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、消費税引き上げ前の駆け込み需要等も見られましたが、根強い消費者の節約志向に加え、国際的な農産物価格の上昇と円安等、依然として厳しい事業環境が続きました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、乳製品や乾果実、ナッツ類等の国内外の売上が堅調に推移したことから、前年同四半期比12.6%増の508億87百万円となりました。

利益面では、食品原料事業での円安等に伴う利益率の低下や、中国事業における輸出採算の悪化、また、物流コスト等の販売費の増加により、営業利益は前年同四半期比18.5%減の17億37百万円、経常利益は前年同四半期比26.7%減の18億10百万円となり、四半期純利益は前年同四半期比34.3%減の11億4百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	日本	米国	中国	計		
売上高	43,954	11,636	3,849	59,441	△8,554	50,887
セグメント利益	1,937	249	2	2,190	△452	1,737

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

1 日本

国内の売上高は、総じて堅調に推移いたしましたが、輸入乳製品、クルミ、アーモンドなどが大幅に伸長したことから、前年同四半期比7.5%増の439億54百万円となりました。セグメント利益は、農産物価格の上昇や、円安の影響に加え、物流コストの上昇や販売促進費用が増加したことから、前年同四半期比4.8%減の19億37百万円となりました。

2 米国

当地域の売上高は、クルミ製品の旺盛な需要を背景に米国内及び欧州、アジア向けの売上が増加し、ブルーベリー事業も堅調であったことから、前年同四半期比23.2%増の116億36百万円となりました。セグメント利益は、クルミ事業における原料の購入価格が上昇したことから、前年同四半期比5.9%減の2億49百万円となりました。

3 中国

当地域の売上高は、ナッツ、シード類の収穫減に伴い欧米向けの輸出が減少したことや、中国国内での製菓、製パン向けの販売が伸び悩んだことから、前年同四半期比10.0%減の38億49百万円となりました。セグメント利益は、賃金上昇等による労務費負担の増加や、販売拠点の拡大に伴う管理費用の増加から、前年同四半期比98.9%減の2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ37億31百万円増加し、582億62百万円となりました。その主な要因は、流動資産については、「現金及び預金」が8億27百万円減少したものの、「受取手形及び売掛金」が27億78百万円、「商品及び製品」が13億87百万円、「仕掛品」が2億52百万円、「原材料及び貯蔵品」が9億36百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ40億14百万円増加し、408億28百万円となりました。固定資産は、「投資有価証券」が1億18百万円増加したものの、「建物及び構築物」が63百万円、「機械装置及び運搬具」が11百万円、「建設仮勘定」が2億4百万円それぞれ減少したことから、前連結会計年度末に比べ2億82百万円減少し、174億33百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ24億79百万円増加し、292億54百万円となりました。その主な要因は、流動負債については、「賞与引当金」が1億23百万円減少したものの、「支払手形及び買掛金」が14億61百万円、「短期借入金」が12億76百万円、「未払法人税等」が1億89百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末に比べ27億49百万円増加し、265億15百万円となりました。固定負債は、「繰延税金負債」が36百万円増加したものの、「長期借入金」が3億10百万円減少したことから、前連結会計年度末に比べ2億70百万円減少し、27億39百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ12億52百万円増加し、290億7百万円となりました。その主な要因は、「繰延ヘッジ損益」が58百万円減少したものの、「利益剰余金」が9億29百万円、「その他有価証券評価差額金」が83百万円、「為替換算調整勘定」が2億79百万円それぞれ増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ8億27百万円減少（前年同四半期は25億54百万円の減少）し、40億32百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、8億98百万円（前年同四半期の使用した資金は3億47百万円）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益18億円、減価償却費8億99百万円、仕入債務の増加14億3百万円、売上債権の増加26億93百万円、たな卸資産の増加24億29百万円、法人税等の支払額3億94百万円等によるものです。

前年同四半期比で減収となりました要因は、税金等調整前四半期純利益が前年同四半期に比べ6億53百万円減少（前年同四半期の税金等調整前四半期純利益は24億54百万円）したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、6億21百万円（前年同四半期の使用した資金は22億56百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の取得によるものです。

前年同四半期比で使用した資金が減収となりました要因は、有形固定資産の取得による支出が減少したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、6億42百万円（前年同四半期の得られた資金は14百万円）となりました。これは主に、短期借入金11億61百万円の増加と、長期借入金の返済による支出3億10百万円、配当金1億75百万円の支払いによるものです。

前年同四半期比で増収となりました要因は、短期借入金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、当第2四半期連結累計期間の業績や現時点での当社を取り巻く経営環境などを勘案した結果、平成25年12月16日に公表いたしました平成26年10月期通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成26年6月13日公表の「平成26年10月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異及び平成26年10月期（通期）業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(重要な後発事象)

平成26年5月31日に当社の連結子会社であるSHOEI FOODS(U. S. A.), INC. の工場において火災が発生いたしました。この火災事故により、主要生産工場を除く、原材料倉庫及び在庫の一部を焼失いたしましたが、詳細につきましては現在調査中であり、実際の影響額は現時点では未確定であります。

なお、出荷業務、生産業務は既に再開しており、営業活動に大きな影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,859,988	4,032,474
受取手形及び売掛金	16,372,704	19,151,502
商品及び製品	10,893,805	12,281,369
仕掛品	609,840	862,516
原材料及び貯蔵品	2,340,437	3,277,128
繰延税金資産	456,265	417,239
その他	1,288,903	812,580
貸倒引当金	△7,590	△6,314
流動資産合計	36,814,354	40,828,495
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,670,850	7,607,816
機械装置及び運搬具(純額)	3,949,082	3,937,347
工具、器具及び備品(純額)	309,741	285,062
土地	2,293,882	2,307,503
リース資産(純額)	138,763	106,739
建設仮勘定	262,697	58,394
その他(純額)	79,030	80,624
有形固定資産合計	14,704,048	14,383,489
無形固定資産		
ソフトウェア	18,540	9,829
その他	152,456	156,037
無形固定資産合計	170,996	165,867
投資その他の資産		
投資有価証券	2,050,747	2,169,003
繰延税金資産	76,629	56,699
その他	767,596	707,807
貸倒引当金	△54,232	△49,271
投資その他の資産合計	2,840,740	2,884,238
固定資産合計	17,715,785	17,433,594
資産合計	54,530,140	58,262,090

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,860,161	10,321,890
短期借入金	10,864,604	12,140,883
1年内返済予定の長期借入金	621,400	621,400
未払法人税等	444,738	634,226
賞与引当金	685,000	561,021
役員賞与引当金	36,250	25,650
その他	2,254,223	2,210,442
流動負債合計	23,766,377	26,515,513
固定負債		
長期借入金	2,049,050	1,738,350
退職給付引当金	296,024	330,317
役員退職慰労引当金	209,527	212,718
繰延税金負債	273,374	310,240
その他	181,575	147,858
固定負債合計	3,009,550	2,739,485
負債合計	26,775,928	29,254,998
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,379,736	3,379,736
資本剰余金	3,042,770	3,042,770
利益剰余金	21,078,406	22,008,326
自己株式	△1,300,309	△1,300,333
株主資本合計	26,200,603	27,130,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	523,375	606,468
繰延ヘッジ損益	87,179	28,779
為替換算調整勘定	295,831	575,820
その他の包括利益累計額合計	906,386	1,211,068
少数株主持分	647,221	665,523
純資産合計	27,754,211	29,007,092
負債純資産合計	54,530,140	58,262,090

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
売上高	45,193,014	50,887,013
売上原価	38,544,110	44,204,409
売上総利益	6,648,903	6,682,603
販売費及び一般管理費	4,516,157	4,945,252
営業利益	2,132,746	1,737,351
営業外収益		
受取利息	2,456	3,697
受取配当金	11,828	12,524
為替差益	300,493	70,666
受取保険金	9,311	9,460
持分法による投資利益	17,981	11,410
その他	71,034	59,665
営業外収益合計	413,107	167,424
営業外費用		
支払利息	61,795	75,233
その他	15,600	19,030
営業外費用合計	77,396	94,263
経常利益	2,468,457	1,810,512
特別利益		
固定資産売却益	172	1,056
特別利益合計	172	1,056
特別損失		
固定資産除却損	14,017	8,853
その他	362	2,086
特別損失合計	14,379	10,939
税金等調整前四半期純利益	2,454,249	1,800,630
法人税、住民税及び事業税	725,384	583,010
法人税等調整額	37,955	93,520
法人税等合計	763,340	676,530
少数株主損益調整前四半期純利益	1,690,909	1,124,099
少数株主利益	9,365	19,118
四半期純利益	1,681,544	1,104,981

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,690,909	1,124,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	250,009	82,276
繰延ヘッジ損益	294,726	△58,400
為替換算調整勘定	928,179	279,988
その他の包括利益合計	1,472,915	303,865
四半期包括利益	3,163,824	1,427,965
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,145,781	1,409,662
少数株主に係る四半期包括利益	18,042	18,302

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,454,249	1,800,630
減価償却費	801,213	899,759
支払利息	61,795	75,233
為替差損益(△は益)	△118,823	△5,807
引当金の増減額(△は減少)	△80,726	△103,332
売上債権の増減額(△は増加)	△1,639,894	△2,693,179
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,089,262	△2,429,750
仕入債務の増減額(△は減少)	626,700	1,403,849
その他の流動資産の増減額(△は増加)	479,883	407,635
その他	△232,338	174,609
小計	262,798	△470,352
利息及び配当金の受取額	33,136	42,211
利息の支払額	△61,078	△75,659
法人税等の支払額	△582,802	△394,900
営業活動によるキャッシュ・フロー	△347,945	△898,701
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,246,017	△625,603
有形固定資産の売却による収入	3,352	7,775
投資有価証券の取得による支出	△5,931	△6,365
その他	△7,774	2,405
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,256,370	△621,787
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△369,218	1,161,933
長期借入金の返済による支出	△110,700	△310,700
長期借入れによる収入	700,000	—
自己株式の取得による支出	△64	△23
リース債務の返済による支出	△30,647	△33,335
配当金の支払額	△175,062	△175,060
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,307	642,814
現金及び現金同等物に係る換算差額	35,229	50,159
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,554,779	△827,514
現金及び現金同等物の期首残高	6,461,789	4,859,988
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,907,009	4,032,474

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年11月1日至平成25年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	40,383,846	3,114,217	1,694,950	45,193,014	—	45,193,014
セグメント間の 内部売上高又は振替高	497,016	6,330,718	2,584,062	9,411,796	△9,411,796	—
計	40,880,862	9,444,935	4,279,012	54,604,811	△9,411,796	45,193,014
セグメント利益	2,034,235	265,576	242,582	2,542,395	△409,648	2,132,746

(注) 1. セグメント利益の調整額△409,648千円には、セグメント間消去△23,366千円、全社費用△386,281千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年11月1日至平成26年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	日本	米国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	43,468,885	5,575,907	1,842,221	50,887,013	—	50,887,013
セグメント間の 内部売上高又は振替高	486,108	6,060,901	2,007,252	8,554,262	△8,554,262	—
計	43,954,994	11,636,808	3,849,473	59,441,276	△8,554,262	50,887,013
セグメント利益	1,937,415	249,954	2,771	2,190,141	△452,790	1,737,351

(注) 1. セグメント利益の調整額△452,790千円には、セグメント間消去△21,116千円、全社費用△431,673千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。